

日本保育園保健協議会生涯研修システム

平成 26 年度

第 10 回全国研修会・兵庫県



姫路城

平成 26 年 5 月 11 日 (日)

兵庫県医師会館 2 階 大ホール

会頭 松浦伸郎

ごあいさつ

今回神戸での全国研修会の開催は日本保育園保健協議会の作成したガイドラインが、どのように現場で運用されているか、問題点が何かを討議していただき、それをもとに専門家が解説を加えるという形に設定しました。

保育園現場での食物アレルギーや感染症の問題など、また保育所における事故予防安全対策、そして食事实践について、それぞれ問題点を挙げて解説していただきます。

明日からの保育保健に役立つよう企画しましたので、今後のお仕事等に生かしていただければ幸いです。

平成 26 年 5 月 11 日

一般社団法人日本保育園保健協議会生涯研修システム

日本保育園保健協議会全国研修会

会頭 松浦 伸郎

プログラム

開会

午前の部 9時30分～12時20分

9:30 挨拶 兵庫県医師会

1. 保育園保健協議会のガイドラインのアンケート調査

横井 透（日本保育園保健協議会理事・横井小児科内科医院長）……………6

2. 保育園におけるアレルギーについて

9:50 1) 保育園における食物アレルギーショックの1例

大前 貴美子（兵庫県西脇保育所）……………9

10:00 2) アレルギー疾患を持つ児に対する保育所現場における保育士の対応について

山岸 由佳（神戸市あゆみ幼稚園）……………11

10:10 3) 保育現場におけるアレルギーへの看護師の対応

上野 敬子（大阪府堺市立錦西保育所）……………13

10:20 4) 食物アレルギーとアナフィラキシーへの対応

—調布・狛江における取り組み—

勝沼 俊雄（東京慈恵会医科大学附属第三病院小児科診療部長）…18

5) 質疑応答

3. 保育保健における感染症の手引について

11:10 1) 保育士からみたガイドラインの問題点（医師の対応を含めて）

下里 里枝（姫路市立砥堀保育所長）……………20

11:20 2) 感染症対策ガイドラインの問題点—保育園での対応を含めて—

野間 大路（野間こどもクリニック院長）……………22

11:30 3) 保育園における感染症の対応

—保育所における感染症対策ガイドラインをふまえて—

安井 良則（大阪中津済生会病院臨床教育部長）……………24

（前国立感染症研究所感染症情報センター主任研究官）

4) 質疑応答

（特別企画）10時～13時 （6階会場）

リスクマネジャー養成講座（事故予防・安全対策委員会担当）

吉岡 敦志、他（日本保育園保健協議会リスクマネジャー）

（昼食・ランチョンセミナー） 12時20分～13時20分 共催：MSD（株）

小児のB型肝炎とその予防

—保育の場において血液を介して感染する病気を防止するためのガイドライン—

惠谷 ゆり

（大阪府立母子保健総合医療センター消化器内分泌科部長）……………26